

今月の経済動向（平成28年11月）

● 月例経済報告

<p>基調判断</p>	<p>景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。</p>	
<p>個人消費</p>	<p>総じてみれば底堅い動きとなっている。</p>	
<p>設備投資</p>	<p>持ち直しの動きに足踏みがみられる。</p>	<p>(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」、内閣府「国民経済計算」により作成。 2. 実質値は、QE設備投資デフレーターによる試算値。</p>
<p>住宅建設</p>	<p>このところ横ばいとなっている。</p>	
<p>雇用</p>	<p>改善している。</p>	

月例経済報告：内閣府

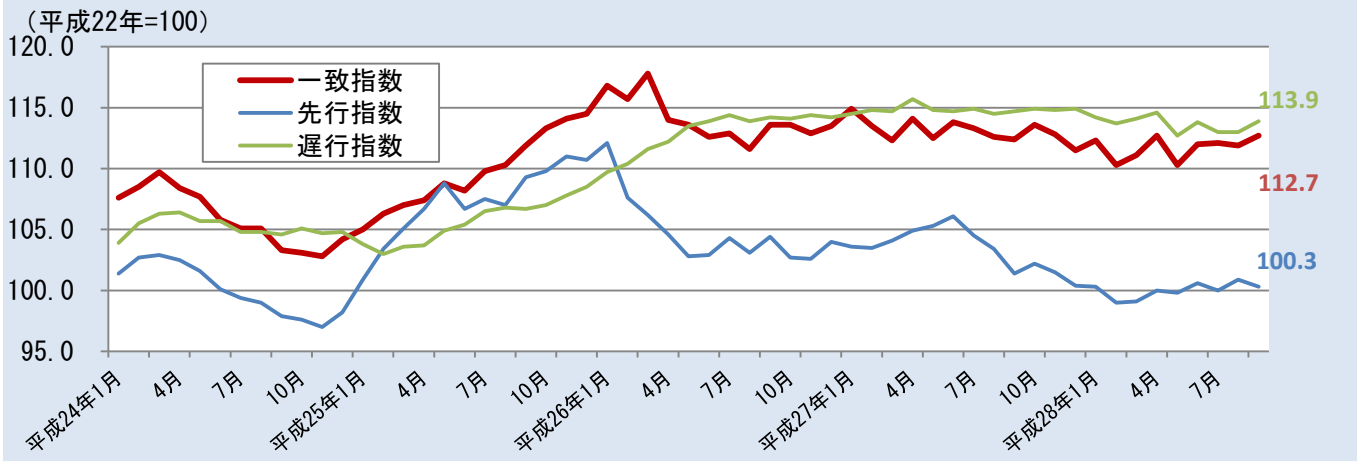
<p>生産</p>	<p>持ち直しの動きがみられる。</p>	<p>鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移 (2010年=100)</p>												
<p>輸出</p>	<p>おおむね横ばいとなっている。</p>	<p>輸出 (2010年=100)</p> <table border="1"> <tr> <td>アメリカ</td> <td>10月 + 1.2%</td> <td>3MA ▲ 0.9%</td> </tr> <tr> <td>EU</td> <td>10月 + 1.1%</td> <td>3MA + 0.3%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>10月 + 0.2%</td> <td>3MA + 0.5%</td> </tr> <tr> <td>アジア</td> <td>10月 + 3.4%</td> <td>3MA + 0.6%</td> </tr> </table>	アメリカ	10月 + 1.2%	3MA ▲ 0.9%	EU	10月 + 1.1%	3MA + 0.3%	全体	10月 + 0.2%	3MA + 0.5%	アジア	10月 + 3.4%	3MA + 0.6%
アメリカ	10月 + 1.2%	3MA ▲ 0.9%												
EU	10月 + 1.1%	3MA + 0.3%												
全体	10月 + 0.2%	3MA + 0.5%												
アジア	10月 + 3.4%	3MA + 0.6%												
<p>国内企業物価</p>	<p>このところ横ばいとなっている。</p>	<p>企業物価の推移 (2010年=100)</p>												
<p>消費者物価</p>	<p>横ばいとなっている。</p>	<p>消費者物価の推移 (2015年=100)</p>												
<p>海外経済</p>	<p>弱さがみられるものの、全体としては緩やかに回復している。</p>													

[月例経済報告：内閣府](#)

● 景気動向指数（平成28年9月）

平成28年9月のCI一致指数は前月より0.8ポイント高い113.9ポイントとなった。CI先行指数は前月より0.6ポイント低い100.3ポイント、遅行指数は前月より0.9ポイント高い113.9ポイントとなった。
景気の基調判断(CI一致指数)は、「足踏みを示している」を据え置いた。

・ CIの推移



[景気動向指数：内閣府](#)